



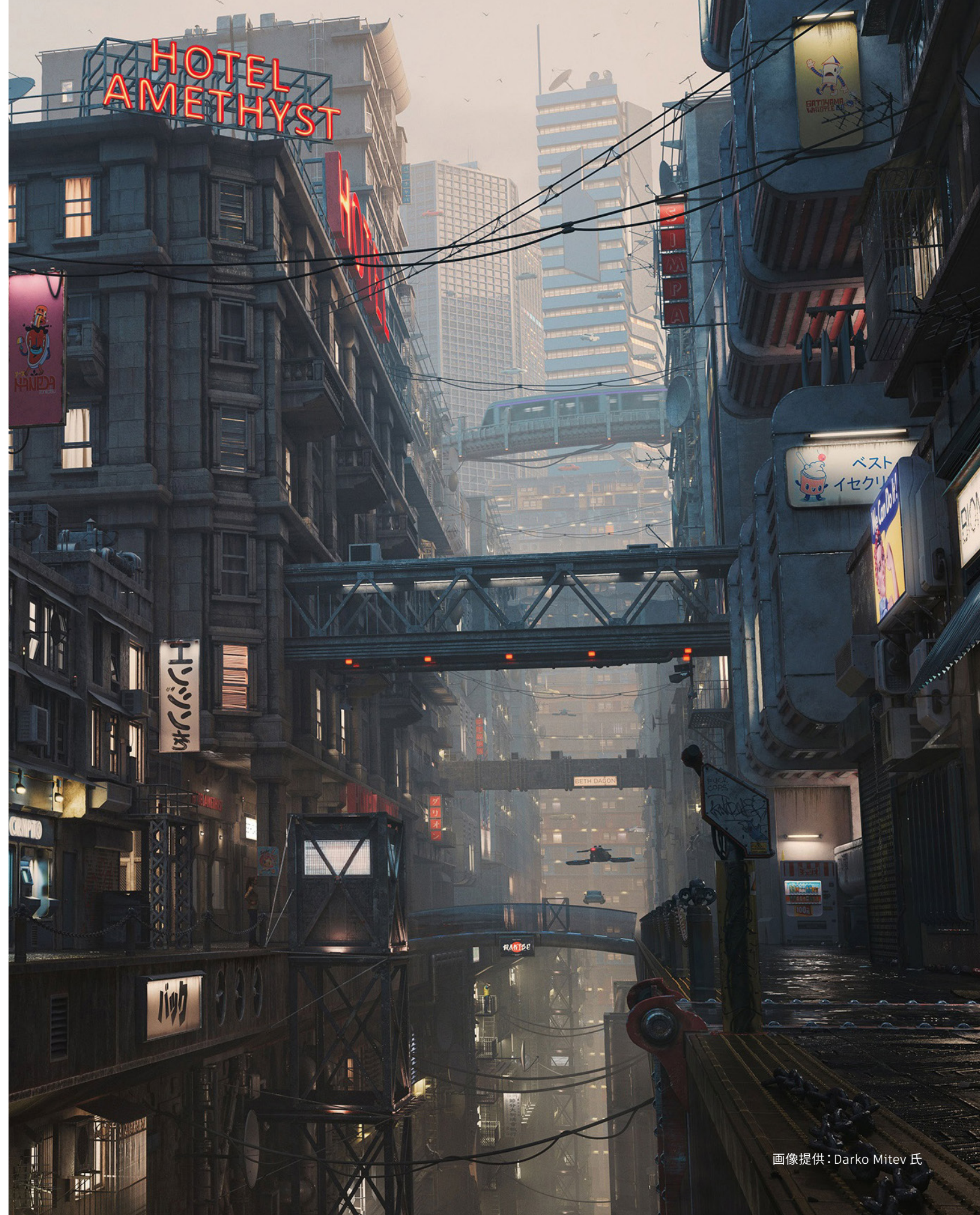
クラウドベースの ワークフローで 成功を収める 6つの秘訣

はじめに

世界の意識が「パンデミック後」へと向かいつつある今、間違いなく1つ言えることは、仕事のあり方が根本的に変化したということです。映画・テレビ・ゲーム業界のクリエイティブな制作現場はとりわけ大きく変化し、バーチャルなアプローチが広く取り入れられるようになりました。

リモートワークが「新しい日常」になったとき、制作スタジオは大急ぎで変化に対応しながら、ワークフローを調整・最適化し、スケジュールに遅れることがないように制作ペースを維持する必要がありました。多くの制作スタジオにとって、この暗い困難な日々を照らす光となったのが ShotGrid でした。ShotGrid は、制作進行管理・レビュー機能を備えた、受賞歴のあるソフトウェアです。世界中の制作スタジオが短期間のうちに、このクラウドベースのツールセットを導入し、ワークフローを最適化し、新しいリモートワーク環境へ移行しました。

ShotGrid の導入を体験したユーザーの声とともに、クラウドベースのワークフローを最適化し、運用効率やコスト効果を高める方法をご紹介します。

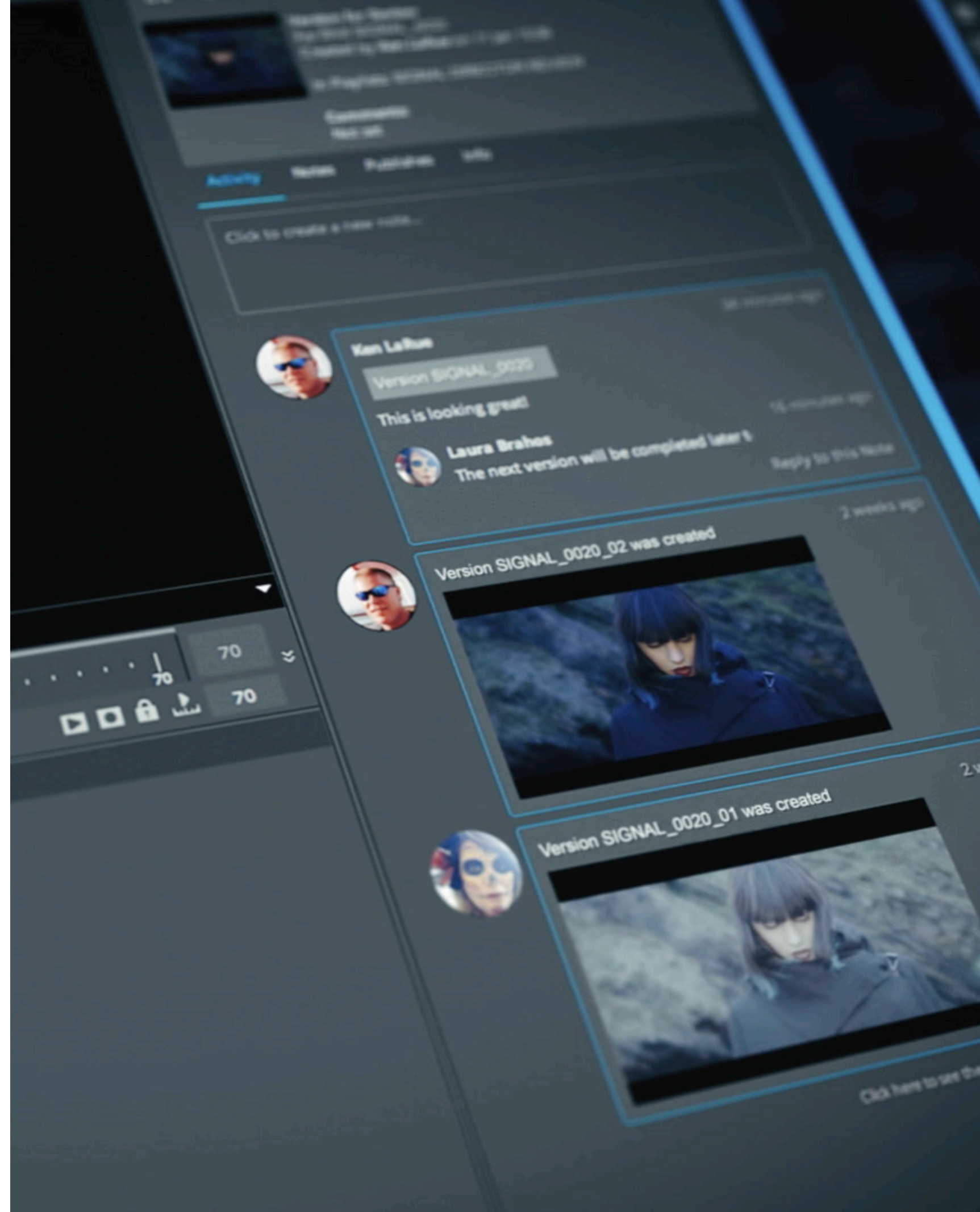


1.クラウド環境に「すべて」を移行

サプライチェーン全体がクラウドへ移行すれば、作業の調整やパイプラインの統合がもっと効率的になります。物理的なワークスペースの代わりに仮想ワークスペースを取り入れることは簡単です。

クラウドコンピューティングはかつてはコスト高でしたが、今や必要不可欠なものとなりました。チームのアーティスト全員が物理的に同じ場所で作業したとしても、クリエイティブな作業の調整はなかなか困難なものです。さらにアーティストが複数の国、大陸、タイムゾーンに分散しているとなれば、その複雑さは大幅に増大します。

チームの拠点が分散するリモートワークのワークフローを調整する必要性が高まる中で、クラウドストレージの価格は下がり続けています。今後、映画・テレビ・ゲーム業界ではクラウドベースコンピューティングの役割がさらに拡大していくことが予想されます。



ユーザーの声

「プロジェクト管理システムから電子メール システム、ストレージ、レンダリングまで、すべてのやり取りをクラウド上で行っています。データ セキュリティが素晴らしく、データやクリエイティブなアイデアをととても簡単に交換できます。ソーシャル ディスタンスが求められる新たな世界では、環境をすばやく適合できるスケーラビリティや、瞬時につながる接続性が不可欠となります。クラウドは、高品質かつスピーディーな仕事を維持するために必要なツールを、グローバルな制作環境のアーティストにもたらしめます」

Viktorija Ogureckaja 氏/Visual Effects Producer at Pixomondo 社
ビジュアル エフェクト プロデューサー

ShotGrid の効果

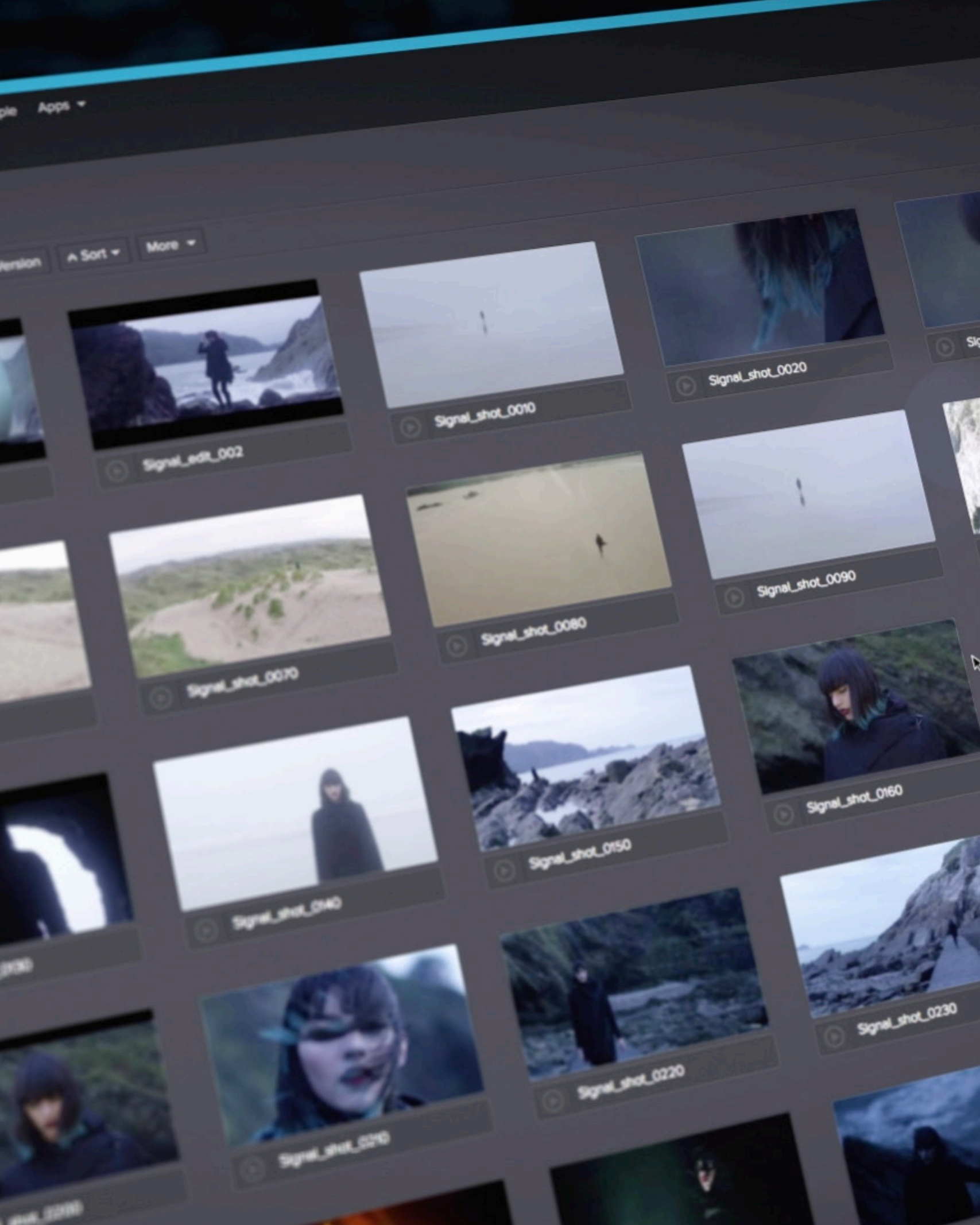
作業処理能力が拡大

制作における作業履歴をすべて追跡可能なトレーサビリティや、プロジェクトの規模や複雑さに合わせてパイプラインをすばやく調整できるスケラビリティを確保し、リソースを最適化し、クリエイティブな意思決定をスピーディーに行えます。確実に期限や予算を守りつつプロジェクトを完成させることが可能になり、安心して受注量を増やすことができます。

コラボレーションが改善

制作プロジェクトのクリエイティブな作業には、多くの人に関わります。さまざまな拠点に分散した、さまざまな部門のクリエイティブリード、プロデューサー、アーティストといった人々が、最初のスケッチからモデリング、リギング、アニメーションまでの制作ワークフロー全体を通じて意見をやり取りする必要があります。すべての関係者がいつでもどこからでもシームレスに連携できる環境は、高品質な作品を実現するためには非常に重要な要素となります。

2. コミュニケーションを 最優先



リモートワークにおいてコラボレーションは最優先事項です。スタジオが成功を収めるためには、高度なテクノロジーを備えたツールと人間による作業を適切に組み合わせることが重要です。繰り返しの単純作業を自動化することでストレスを減らし、仕事の満足度を高め、イノベーションを促進します。これを理解することが成功への第一歩です。

リモートワークの登場によって、コミュニケーションのハードルは明らかに上がりました。私たちはもう、社内で顔を合わせて話すことも、廊下を歩きながら別のチームのメンバーとおしゃべりすることも、スタジオにクライアントを招待して作品のプレビューを行うこともできません。

クリエイティブな制作作業では、さまざまなビジョンが交錯しながら、作品のアイデアと実現可能性の間で絶え間なく調整が行われます。そうした作業が、リモートワークの環境では難しくなってしまうのでしょうか？

ご安心ください。ShotGridは、まさにこのような問題を解決するためのソリューションです。

ユーザーの声

「皆がスタジオで働いていた頃は、サーバーから情報を引き出して個室に移動し、スタッフと一緒にそれを見ながら感想を言い合ったりレビューしたりできました。しかしパンデミックによって突然それができなくなったため、作品を他の人と一緒に確認できる方法が必要になりました。ShotGridはその点で非常に優れています。作品をすばやく配布して、皆で確認できます。コメントで議論がほぼ成り立つほど、迅速にコミュニケーションできます」

Georg-Sebastian Dressler 氏/Axis Studios CG スーパーバイザー



ShotGrid の効果

コラボレーションが改善

ShotGrid は、迅速なコミュニケーションを実現するプラットフォームです。チームメンバーやクライアントが、わざわざ時間を合わせてミーティングを行う必要がなくなります。すべてクラウド上で共有できるからです。

クリエイティブなレビューが加速

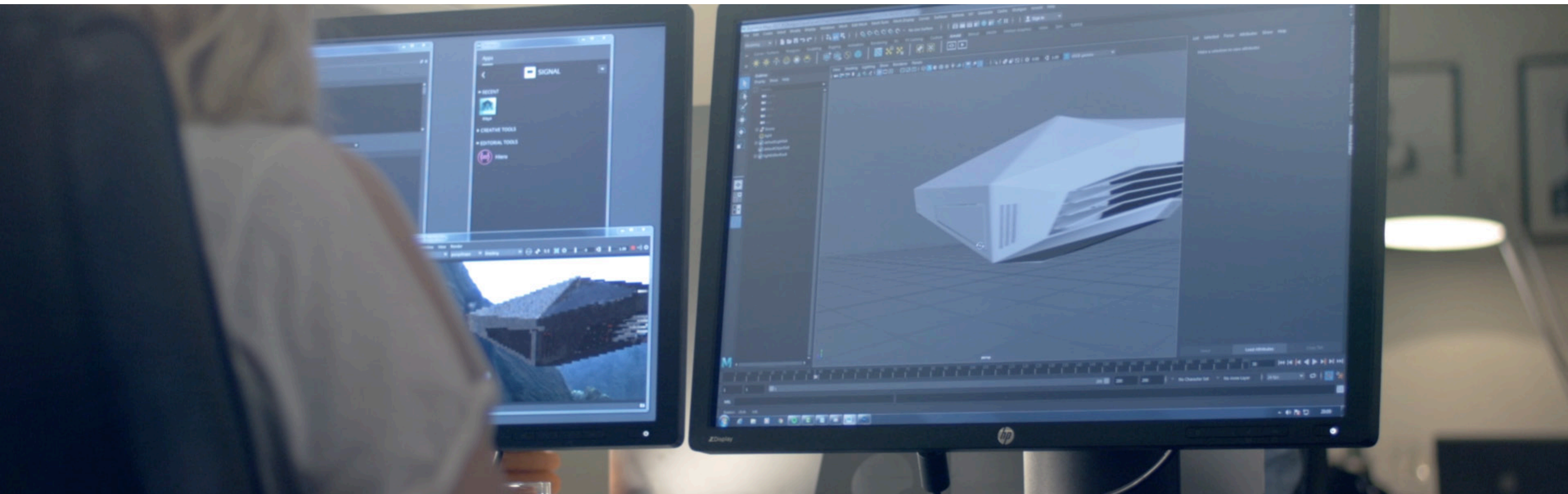
クリエイティブなプロセスでは、デザイン・レビュー・修正のサイクルを何度も繰り返します。このサイクルが加速し、意思決定が迅速になり、スタジオのワークフローが効率的になります。スーパーバイザーがすばやく明確にフィードバックやディレクションを出すことができるため、アーティストが時間や労力を無駄に浪費することがなくなり、イノベーションに集中して取り組み、質の高い作品を実現できるようになります。



3.セキュリティの業界標準を 確立するための取り組み

物事がますます複雑化している今、リスク評価やセキュリティ クリアランス（機密情報を確保するために関係者の適格性を確認すること）は常識となりました。新しいスタジオにとっては特に、市場競争を勝ち抜く力をつけることが困難な状況となっています。セキュリティ コンプライアンスと、信頼性の高い業界標準の間で適切なバランスをとることが、制作業界の未来を切り拓く上での鍵となるでしょう。

過去 2、3 年の間に複雑化した重大な問題の 1 つは、セキュリティ リスクが高まったことです。映画・テレビ・ゲーム制作スタジオは、価値の高い知的財産を業務で取り扱います。こうした資産は、金銭的な目的を持ったハッカーなどの悪意ある人物によって盗まれてしまう可能性があります。それでも適切な対策を講じれば、クラウドが必要となる前の世界と同じように、安全な環境で安心してリモート ワークを進めることができます。業界のスタジオは今、そのことに気づき始めています。



ユーザーの声

「私たちは、制作管理プラットフォームのセキュリティ保護を強化し、同じプロジェクトで作業する複数のベンダーが作業環境でお互いに見えないようにしました。これにより、IP 経由で作業する際の倫理的および法的なセキュリティ保護を実現できました。このようにアクセス権限を管理することで、ベンダーとの信頼関係を築き、関係性を強化することができました。そしてベンダー各社の拠点がどんなに離れていても、EA チームの一員と感じてもらえるようになりました」

Stephen Schick 氏/Electronic Arts 社 テクニカル アート ディレクター

ユーザーの声

「プロセスやデータを、すばやくクラウドへ移行できるようになりました。リモートワークのセキュリティも保証されていますし、スタジオ内にさまざまなリソースを用意する必要がなくなったため、コストも節約できます」

Christian Deiss 氏 Magnopus 社 パイプライン責任者



ShotGrid の効果

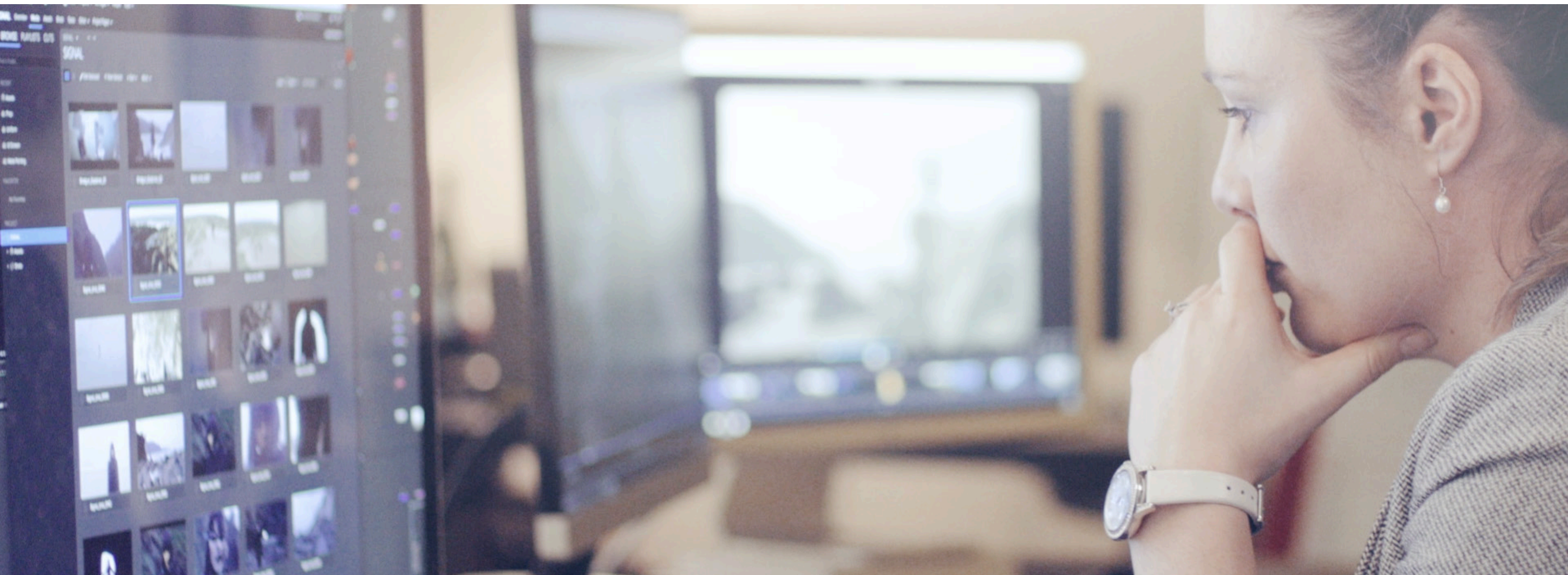
セキュリティが向上

制作コンテンツの機密性、整合性、可用性は重要です。ShotGrid は、プラットフォームのセキュリティとパフォーマンスに特化したエンジニア チームが、万全の体制で保守と開発に取り組んでいます。幅広い業界にわたるユーザーのセキュリティを保護するために、オートデスクのセキュリティ チームは多大な努力を注ぎながら ShotGrid を支えています。セキュリティを取り巻く環境は常に変化しています。チームは常にリスク管理プログラムを見直し、開発と改善に取り組みながら変化に対応しています。

4.世界中の人材を採用

世界中の各タイムゾーンにチームメンバーを配置すれば、バトンタッチしながら24時間稼働を続けることができ、納期を守ることも容易になります。企業ホームページに「グローバルオフィス」を掲載することも良い印象につながるでしょう。この世界は意外と小さいものです。

オフィススペースを分散させることの新たなメリットの1つは、世界中の人材を採用できることです。また、人材採用のターゲットを飛躍的に拡大できるだけでなく、24時間体制のワークフローを構築できるため、生産性が大幅に上がり、短い納期への対応力を強化できます。



ユーザーの声

「私たちは、新人のためのオンボーディング プロセスを合理化しました。新しいスタジオやベンダーが EA のプロジェクトに参加する際は、ShotGrid サイトや EA 全体のメイン サイトですぐに作業環境をセットアップできるように、基本的なドキュメントや自動化プログラムを共有します。私たちがオンボーディングする個人やチームの多くは既に ShotGrid を使用したことがあるか使い慣れています。業界で広く取り入れられているツールなので、トレーニングもスピーディーに進みます。オンボーディング プロセスもシンプルなので、オフラインや自宅で作業する必要があるチームやベンダーの移行もスムーズに完了します」

Stephen Schick 氏/Electronic Arts テクニカル アート ディレクター



ShotGrid の効果

作業処理能力が拡大

クラウドのスケラビリティによって、制作能力の限界を突破できます。スタジオがさらに成長し、新たな機会に取り組む余裕が生まれます。スタジオは増大するクライアントの要求に応えながら、技術的な課題を解決できることが求められます。

コラボレーションが改善

クリエイティブなプロセス全体を通じて、さまざまな部門がプロジェクトを共有しながらシームレスに作業を入力し、高品質な作品へと仕上げていくことができます。コミュニケーションの障壁を取り払い、レビュー プロセスを合理化することができます。



5.レビュー プロセスを合理化



リモートワークの落とし穴の1つは、クライアントと、クライアントのビジョンを実現することを依頼されたアーティストの間で、重要なつながりが失われてしまう可能性があることです。

クリエイティブなプロジェクトは、ひとつひとつがユニークです。ベンダーもオーディエンスもそれぞれに、好きなキャラクターやクリーチャーの外観に対して思い入れがあります。すべての関係者を満足させようとするれば揉めてしまうかもしれませんが、レビュープロセスを合理化することでそうした問題を最小限に抑えることができます。

ユーザーの声

「チームが物理的に集合できないという障害を克服するためには、革新的な運用方法を模索することが大切です。たとえば私たちは、レビューや再生プロセスに VR テクノロジーを取り入れることに非常に興味を持っています」

Dawn Fidrick 氏/グリフィス天文台 プロデューサー

「進行中の作業に対するフィードバックを即座にもらうことができます。前回のプロジェクトでは、クライアントと連携しながら頻繁にコミュニケーションできたため、プロセスが大きく改善し、従来よりもずっとスムーズに進みました」

Will Pryor 氏/Axis Studios



ShotGrid の効果

クリエイティブなレビューが加速

ShotGrid では、レビューと修正の反復サイクルをスピーディーに繰り返しながら、最高品質を目指して効率的に作品を作り込むことができます。

満足度が向上

期限と予算を守りつつ、クライアントのクリエイティブなビジョンを実現するためには、優れたコミュニケーションが必要です。ShotGrid では、レビューと修正のサイクルをすばやく繰り返しながらビジュアルを作り込み、実験的な試みも行いながら、プロジェクトの制作期間と予算内にマイルストーンを達成することができます。



6.チームの士気を高める

世界的なパンデミックによって外国旅行が制限され、世界中の人々が共有スペースで仕事することを禁止された状況で、楽観的であり続けることは困難です。厳しい納期をチームワークで乗り切ることの多い映画・テレビ・ゲーム業界にとっては、とりわけ困難な状況となりました。

映画・テレビ・ゲーム業界には長時間労働がつきもので、常に厳しい納期に追われるためストレスも大きいことはよく知られています。パンデミック前までは、チームで共通の目標に向かって取り組む中で自然と芽生える仲間意識で、困難を乗り越えてきました。そして ShotGrid なら、再びチームワークの体制を確立し、コミュニケーションの障壁を取り除き、高品質な作品を実現することができます。



ユーザーの声

「仕事を成し遂げるためには、チーム精神が欠かせません。チームの関係性を築くことで、チームワークで卓越したパワーを発揮できるようになります。同僚というよりも家族のように感じるようになり、チームの士気も自然と高まります」

Georg-Sebastian Dressler 氏/Axis Studios

「ShotGrid はチームワークにとっても役立ちました。パンデミックは、プロジェクト終了まであと 4 週間というところで起きました。私たちはちょうど最後のアニメーションの制作を進めていたところでした。リモートワークが必要となりオフィスから退去した際には、IT 部門のおかげでその日のうちに ShotGrid がセットアップされ、チーム全体が稼働できる状態になっていました」

Will Pryor 氏/Axis Studios リギング・CFX 主任



ShotGrid の効果

企業文化と士気が向上

仕事のみを終始しては、クリエイティブなチームワークはうまくいきません。オフィスですれ違いざまに雑談する機会がなくなってしまった今は、代わりにチームと一緒にオンラインの仮想環境でランチやディナーをとったり、おしゃべりしたりすることが、チームワークを強化するためには大切です。ShotGrid では、リモートワークにおける障壁が取り払われ、スムーズにコミュニケーションできます。究極の成功を実現するために重要なのは、チーム全体の士気です。

Autodesk ShotGrid や クリエイティブなオート デスクソリューションが、 あらゆる課題に対応できる パワーをもたらします。

Autodesk ShotGrid は、受賞歴を誇る、クリエイティブ業界向けのプロジェクト管理ソフトウェアです。数多くのソフトウェアをひとつに詰め込んだかのように幅広いテクノロジーを搭載します。これひとつでプロジェクトへの対応力が高まり、自信をもって受注を拡大できるようになります。リソース効率を最大化し、コラボレーションを改善し、レビューと承認のサイクルを加速させ、タスクとプロセスを自動化することができます。とても強力なソリューションです。



**リモートワーク環境にも
オフィス環境にも。
ShotGrid は、現在の
映画・テレビ・ゲーム業界に
次のメリットをもたらします。**

- + 企業文化と士気が向上**
- + 作業対応能力が拡大**
- + クリエイティブなレビューが加速**
- + コラボレーションが改善**

The Autodesk logo, a stylized 'A' composed of two overlapping shapes, is positioned to the left of the word 'AUTODESK'.

AUTODESK